

『麻布小学校開校百四十周年』

麻布幼稚園開園八十周年を祝う会』設立趣意書

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、明治八年に開校されました麻布小学校は、本年、平成二十七年に開校百四十周年を迎えることとなります。その長い歴史の中で、昭和八年には旧麻布小学校と、戦災を受けた旧三河台小学校とは昭和二十一年に、そして、平成十六年には旧飯倉小学校と統合しました。また、麻布幼稚園は開園八十周年を迎えます。

この間、明治時代には乃木希典大将の子息が学ばれ、近年では、日米戦争を回避する努力をされたグルー元日本駐在米国大使が愛された桜を校庭に分枝いたしました。都内で明治初期に開校した小学校は極僅かで、その中に数えられることは大変名誉なことと思います。また、麻布幼稚園は二年前から三年保育となり、益々期待が大きくなりました。そして同校・同園の歴代諸先生方の献身的なご尽力と、教育行政当局の行き届いたご配慮のもと、多くの卒業生が巣立つて行き、社会の各分野で大きな業績を残してまいりました。

激動の明治、大正、昭和、平成の時代を乗り越えて、世紀を跨ぎ、今やグローバルな分野でその存在の意味を顕彰し、百五十周年、二百周年に向けて更に発展するように共に祝いいたしたいと存じます。

そこで、同窓生の皆様、地域の皆様、在校生の保護者の皆様をはじめ、日頃から麻布小学校・麻布幼稚園を愛し、麻布の子供たちの健全な育成に深いご理解を賜っております皆様の「ご賛同を得まして、『麻布小学校開校百四十周年・麻布幼稚園開園八十周年を祝う会』」を今年二月十五日に発足し、現在まで記念行事の推進を図ってまいりました。つきましては、『祝う会』にて計画、承認されました事業計画が達成できますように格別のご援助、ご協力をお願いする次第であります。

敬具

平成二十七年九月吉日

東京都港区麻布台一の五の十五 麻布小学校内

『麻布小学校開校百四十周年・麻布幼稚園開園八十周年を祝う会』

会長 清水 宏

(麻布幼稚園昭和十四年度

麻布小学校昭和二十年度卒・同窓会会長)

事務局長 新保雅敏 (麻布小学校昭和三十七年度卒)

麻布小学校開校百四十周年・麻布幼稚園開園八十周年を祝う会

記念事業計画

記念事業計画概要

- 一、記念誌作成
- 二、周年記念の資料整備・資料展の開催
- 三、祝寄贈品 小学校「七段雛飾り・五月人形」 幼稚園「音響設備機器」
- 四、同窓会総会
- 五、祝賀会の開催
- 六、記念品（在校生・参加者）
- 七、その他

祝う会賛助会費・祝賀会参加費・同窓会会費

祝う会賛助会費募集要項

祝う会設立趣意書・記念事業にご賛同いただいた方。

祝う会賛助金 一口四、〇〇〇円也（一口以上をお願いいたします）

祝賀会参加費（同窓会総会） 酒席の為未成年者は別テーブルにて対応いたします。

日 時 平成二十七年十一月二十一日（土） 午後十二時三十分より受付

午後一時より総会 午後一時三十分より祝賀会

場 所 泉ガーデンギャラリー（別紙案内図参照）

参加費 八、〇〇〇円也／一人（未成年者は二、〇〇〇円也／一人）

祝賀会に先立ち同窓会総会を開催し、規約改正と役員人事の変更承認を行います。

同窓会名簿は諸般の事情により販売いたしておりません。尚、卒業年度の幹事になっていただき、同窓会に参加頂ける方には同窓会より幹事用として名簿資料を発送いたします。

尚、同窓会会報は周年行事終了後に会費納入者に発送いたしております。

同窓会費 二、〇〇〇円也（五年間分）

ご入金方法

・同封させて頂きました郵便局用振込用紙に記載されております、祝う会賛助会費 祝賀会参加費 同窓会費の各欄に必ず印を付けて頂き、所定の金額の振込みをお願いいたします。

尚、地域等でお役をされておられる方には学校からご招待状が發送されており、ご案内が重複しますので、ご容赦下さいませ。

・準備の都合上、十月二十三日までにお振込みをお願いいたします。

「祝う会」

発起人会名簿

会 長

清水 宏

(麻布小同窓会 会長)
(昭和二十年度卒)

副会長

水野 統弘

(麻布小同窓会 副会長)
(昭和三十二年度卒)

葦 沢 庄 作

(童土町会 会長)
(昭和十八年度三河台卒)

小 林 徹

(飯倉町会 会長)
(昭和三十五年度卒)

下 條 弘 之

(六本木安全安心パトロール隊 隊長)
(昭和三十三年度卒)

推進委員

久 津 正 行

(前同窓会会長)
(昭和十二年度卒)

小 林 公 太

(昭和十八年度卒)

東 明 人

(昭和二十一年度卒)

阿 部 肇 子

(昭和二十七年卒)

梅 原 道 代

(昭和三十一年度卒)

三 枝 正 人

(昭和三十五年度卒)

本 藤 英 敏

(昭和三十八年度卒)

皆 川 昌 博

(六本木商店街振興組合 理事長)
(昭和三十三年度卒)

水 橋 則 男

(麻布市兵衛町会 会長)
(昭和二十八年卒)

植 木 裕

(今井町親睦会 会長)
(昭和三十五年度卒)

椎 橋 一 男

(元飯倉小PTA会長)

佐 伯 昭 子

(昭和十四年度卒)

小 澤 節 男

(昭和十九年度卒)

田 中 輝 昭

(昭和二十一年度卒)

毛 利 輝 彦

(昭和二十九年度卒)

平 井 敏 雄

(昭和三十二年度卒)

小 倉 信 行

(昭和三十六年度卒)

平 松 享

(昭和三十五年度卒)

谷 口 光 一

(六本木町会 会長)
(昭和二十年度三河台卒)

足 立 軍 二

(六本木市西町会 会長)
(昭和二十八年卒)

堤 厚 志

(麻ノ葉町会 会長)

毛 受 一 雄

(昭和十七年度卒)

山 口 登

(昭和二十年卒)

大 沢 和 子

(昭和二十六年度卒)

野 口 守

(昭和三十年度卒)

今 井 誠 策

(昭和三十四年度卒)

鎌 田 勝

(昭和三十七年度卒)

王 茂 海

(昭和四十一年度卒)

松浦 浩道
(昭和四十三年度卒)

福島 幸雄
(昭和四十四年度卒)

松鶴 佳浩
(昭和四十六年度卒)

松浦 泰道
(昭和四十七年度卒)

花沢 豊次
(昭和五十一年度卒)

河西 真奈美
(昭和五十一年度卒)

西石垣 文江
(昭和五十二年度卒)

永田 秀徳
(昭和五十二年度卒)

大江 吉野
(昭和五十四年度卒)

矢崎 洋裕
(昭和五十五年度卒)

柳 邦明
(昭和五十六年度卒)

大江 智可子
(昭和五十七年度卒)

小林 正太郎
(昭和五十八年度卒)

小高 真一
(昭和五十九年度卒)

小林 保浩
(昭和六十年度卒)

高橋 延子
(昭和六十一年度卒)

榎川 晃彦
(昭和六十二年度卒)

小山 佐代子
(昭和五十六年度卒)

宮澤 大二郎
(平成二年度卒)

山田 剛
(平成二年度卒)

嶋田 秀光
(平成二年度卒)

五十井 洋
(平成二年度卒)

新保 貴浩
(平成二十年度卒)

事務局

新保 雅敏
(同窓会事務局長)
(昭和三十七年度卒)

和田 茂
(昭和四十年度卒)

和田 智子
(元PTA役員)

禰津 均
(PTA会長)
(昭和四十六年度卒)

篠塚 希代子
(PTA副会長)
(昭和五十三年度卒)

岩本 純子
(PTA副会長)

清水 瑞枝
(PTA副会長)

日下部 奈津江
(PTA副会長)

山田 彩
(麻布幼稚園PTA会長)
(平成三年度卒)

田浦 さつき
(元PTA役員)
(昭和四十五年度卒)

山本 へるみ
(昭和五十三年度卒)

小諸 令華
(PTA書記)

塚越 葉
(PTA書記)

櫻井 香代子
(PTA会計)

澁谷 綾子
(PTA会計)

ぜひご出席ください

十一月二十一日(土)午前十時より小学校体育館で式典が開催されます。

式典終了後、午前十時五十分より約三十分、六年生が劇を上演します。

テーマ 「麻布国民学校の集団疎開」です。

これは、終戦間際の麻布国民学校児童が栃木県岩舟村に疎開した状況をモデルとした演劇です。

本年は戦後七十年を迎え、特に戦争の悲劇が注目された年でもあります。これを機に、当時の児童が体験した戦争の事実を少しでも感じ取れる事の出来る機会にと上演いたします。

また、十一月十四日(土)は午前九時より学習発表会があります。

各学年が百四十年の歴史を紐解く出し物を行います。六年生の劇はこの日にも上演されます。是非、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

麻布小学校校長 菅野 宏隆

同窓会 会長 清水 宏